

## 平成29年度大網白里市民スポーツ大会（少年軟式野球の部）実施要項

- 1 趣 旨 市内少年野球チームの技術の向上と相互の親睦を図る。
- 2 主 催 大網白里市体育協会
- 3 後 援 大網白里市少年軟式野球連盟（有）ホリカワスポーツ
- 4 期 日 平成29年4月2日（日） 予備日4月9日（日）  
午前9時00分より開会式を行う。試合終了後閉会式を行う。
- 5 会 場 大網白里市営野球場
- 6 参加規定（1）参加資格は、原則として大網白里市の少年野球チームとする。  
（2）チーム編成は、各クラス（6年生以下の部・5年生以下の部）とも、代表・監督・コーチ2名・スコアラー・介護員の6名（成人指導者）と、選手20名の計26名以内とする。
- 7 協議規定（1）試合は、6年生以下の部は7回又は1時間45分、5年生以下の部は7回又は1時間30分とし、時間を超えての新しいイニングスに入らない。  
（2）特別規則の外は当年度公認野球規則及び山武郡市少年野球連盟規定を適用する。  
（3）全日本軟式野球連盟公認球「C号球」を使用する。（当該チームより2個ずつ）  
（4）運営は当該チームが担当し、審判・記録・放送・ボール処理等にあたる。  
（5）ベンチは若番が1塁側とし、先行・後攻はトスで決める。  
（6）シートノックは後攻から5分以内とする。  
（7）2試合以降のメンバー表の提出は、前試合5回終了後3部提出とする。なお、ふりがな及び同性はフルネームで記入すること。  
（8）得点差によるコールドゲームは、3回以降15点差、5回以降7点差とする。  
（9）7回終了後又はタイムゲーム適用後、対スコアの場合は特別規則（1死満塁から継続打順）を適用する。決着するまで行う。  
（10）投手は1試合の投球回数を5回までとし、DH制を適用してもよい。  
（11）野球場の整備は、試合終了後当該チームで行う。  
（12）順位は、勝数の多いチームを上位とする。なお、勝数が同数の場合は、失点が最も少ないチームを上位とする。ただし、失点が同数の場合は、同失点チームの対戦の勝チームを上位とする。  
（13）日没・降雨によるコールドゲームの適用は、4回均等回終了後で適用する。4回均等回終了前については、特別継続試合とする。
- 8 表 彰（1）優 勝（優勝旗）6年生以下の部・5年生以下の部  
（2）個人賞（盾など）
  - ① 最優秀選手賞（優勝チームより1名）1人×2＝2人
  - ② 優秀選手賞（準優勝チーム各1名。連合チームの場合は、各チームより）
- 9 参加費 6,000円／チーム（大会日に徴収）